

より密接な地域医療連携をめざして

地域医療連携室

Office of Community

だより

2016 VOL. 10

新病棟（E病棟）がオープン！



平成28年9月3日（土）に荒井正吾奈良県知事をはじめ、約200名の来賓を迎え、竣工式典及び内覧会が行われました。竣工式典では細井理事長の挨拶に続き、古家病院長が工事の経過報告を行いました。

内覧会では、最初にE棟ふれあいホールでテープカットを行い、その後、グループに分かれて真新しい建物を7階から地下1階まで順番に巡りました。各階では担当職員が施設の詳細な説明を行いました。

E棟運用開始に際して

奈良県立医科大学附属病院
院長 古家 仁

平成28年10月から新病棟であるE棟の運用を開始しています。地下1階、1階、2階は外来部門です。地下1階の放射線治療室、1階の外来化学療法室はすでに稼働していましたが、リハビリテーションセンター、緩和ケアセンター、がん診療相談室が旧外来から移転し、さらにPET-CT、SPECTといった新しい装置が入りました。また、採血などの検査もできるだけ患者さんの待ち時間を減らす装置を導入しました。3階の手術室も12室が新しく広くなり、多くの先進的な手術に対応できるようになりました。4階から上は病棟、それも母子に特化した病棟です。産科、婦人科、小児科、新生児集中治療室が充実しました。たぶん全国的に見ても、素晴らしい病室になっていると思います。患者さんのプライバシーに重点を置き、できるだけ個室を多くしました。帝王切開などの分娩以外に普通のお産ができるバースセンターも充実し、居心地の良い病室になっています。最上階の7階は小児病棟で、部屋の広さ、明るさだけでなく、景色の良さも特筆すべきと思っています。

このようにE棟は、今までのB棟、C棟に加えて大学病院として、高度急性期、急性期の患者さんを中心に奈良県民の最後のディフェンスラインとなるべく、機能を充実しています。



❖ E病棟 ❖

地下1階+地上7階建てとなっています。屋上にはテラスを整備しています。

❖ 放射線治療用リニアック
(放射線治療室内) ❖

高精度の強度変調放射線治療 (IMRT)、画像誘導放射線治療 (IGRT) などで、最先端のがん治療を実施しています。



❖ ハイブリッド手術室 ❖

手術台と心・血管X線撮影装置を組み合わせた手術室のことです。

2つの機器を組み合わせることにより、最新の医療技術に対応します。

医療機関
連携係

初診予約について お知らせとお願い

● ネット予約システム休止のお知らせ

システムの不具合により、H28年7月より運用を休止しております。
 ユーザーの皆様には大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございません。
 ただ今、新システム導入に向け準備中です。
 再開の準備が整いましたら、改めてご案内させていただきます。
 なお、FAXでの予約依頼は通常通り対応しておりますので、
 引き続きご利用ください。



● ご紹介時の持参画像についてお願い

X線、CT、MRI等の画像データには、患者氏名等を必ずご記載ください。

盤面に患者氏名、紹介医療機関名の記載がないまま持参されるケースが発生しています。

記録画像にも患者氏名が見当たらないなど、場合によっては診療に使用できず、患者さんにご迷惑をおかけすることになりますので、ご協力をお願いいたします。



● 予約可能な診療科が増えました

下記の新設診療科につきましても、地域医療連携室での予約が可能となりました

玉井進記念四肢外傷センター	H28年1月より	毎週月曜日	
めまいセンター	H28年5月より	毎週月曜日・金曜日	指定医予約のみ※

※医師指定がない場合は、耳鼻咽喉・頭頸部外科初診担当医でご予約をお取りします。

※めまいセンターは現在大変込み合っており、ご予約日が1年以上先となる場合があります。

● 予約以外の FAX 送信について

地域医療連携室に FAX をお送りいただく場合は、**宛先となる診療科名、部門名**をはっきりとご記入くださいますようお願いいたします。



地域医療連携室 FAX番号：**0744-23-9923** (初診予約とは番号が異なります)
対応時間：平日 8:30～17:15

※対応時間外にお送りいただいた FAX は、翌日の対応となります。
急ぎのご要件の場合は、奈良医大代表番号に
お電話の上、送り先をご確認ください。

FAX 機は
24 時間稼動
しています



地域医療連携室 医療機関連携係

初診予約専用 FAX 番号：**0744-23-9901** 予約受付時間：平日 8:30～16:00

※待機的対応が可能な患者さんの予約調整を行っています。

対応を急がれる患者さんのご紹介につきましては、**直接各診療科にご連絡ください。**

退院調整係

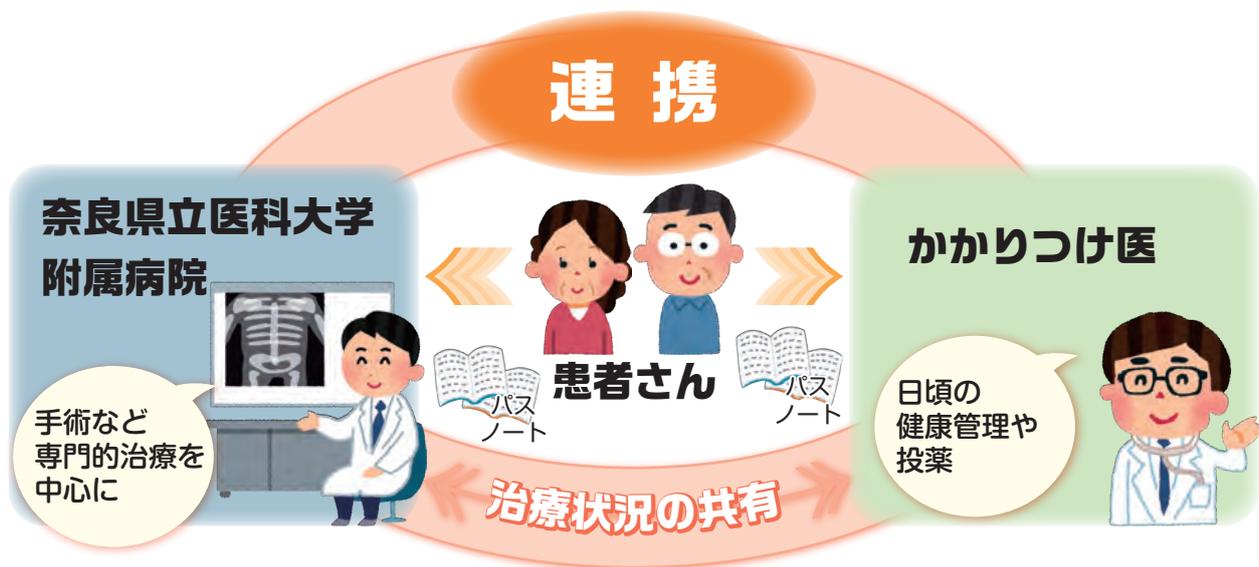
地域連携パスのご参加を！

●地域連携パスとは

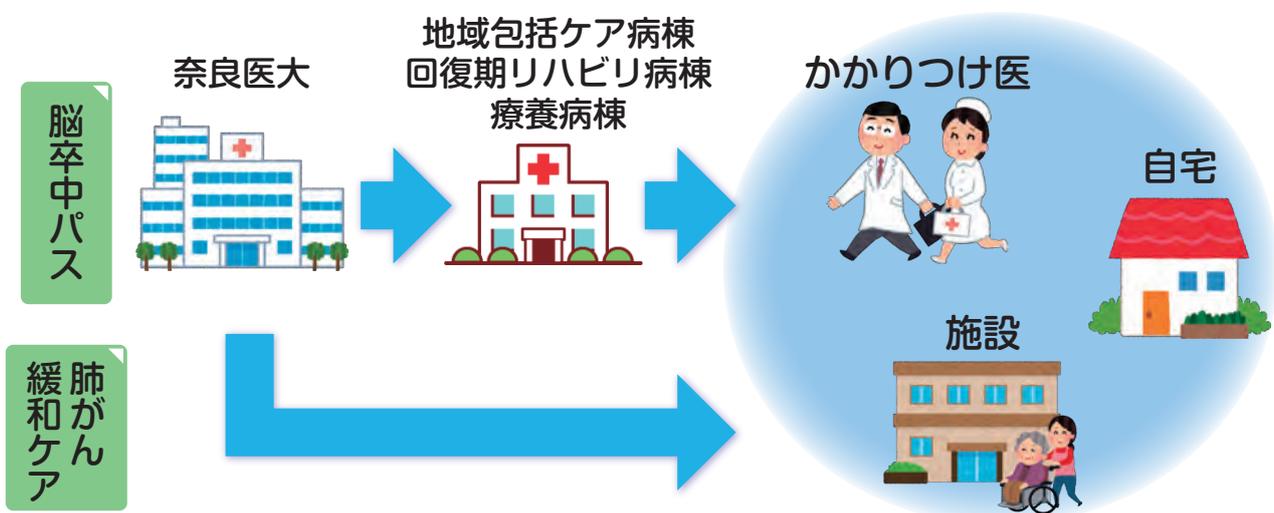
- 疾患別の診療計画を作成し、急性期病院と連携医療機関の双方で、治療内容を共有し、それぞれの役割の診療を行いながら連携して一人の患者を診ていくツールです。
- また、診療にあたる複数の医療機関の役割分担と診療内容を、あらかじめ患者に提示・説明することにより、患者が安心して医療を受けることにつながります。

⇒医療機能の分化・連携の推進による切れ目のない医療の提供

●双方向性パス：虚血性心疾患パス・5大がんパス



●一方向性パス：脳卒中パス・肺がん化学療法パス・緩和ケアパス



★パスシートで、診察時に必要検査・観察点をチェックできる！

★患者管理ノートで、治療経過や自宅での自己による症状観察を把握できるので、診察が楽になる！
と、考えてみてください！

～がん地域連携パスにご参加いただける先生方へ～

- ① がん地域連携パスにご参加いただける場合は、同封の『奈良県がん地域連携クリティカルパス参加に関する回答書』に参加していただけるパスの種類にチェックを入れ、当院地域医療連携室宛に FAX をお願いいたします。
- ② 確認後、届出に必要な書類を送付させていただきます。
- ③ 脳卒中パス、虚血性心疾患パスについては県への登録の必要性がありますので、当室より県地域医療連携課に連絡後、県から必要書類が送付されます。
- ④ 地域連携パスに関するご質問はお気軽にお問い合わせください。

お気軽に
お問い合わせ下さい♪

❖ 奈良県立医科大学附属病院 地域医療連携室 ❖

TEL 0744-29-8022 (直通)

0744-22-3051 (代表)

FAX 0744-23-9923 (直通)

患者さんたちの自己管理ノート

